

かめっ子だより No.219

令和8年3月23日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

亀井小学校を巣立つ152名の卒業生に、多くの幸あれ！！

式場を後にした卒業生は、一旦、各教室に移動して最後の学活。教室の黒板には各担任が、前日に時間をかけて描いた、この1年間の思いを込めたメッセージが…。

最後は、保護者の皆様や「こがめ」の子どもたち、教職員で作られた運動場の花道を、6年生の担任を先頭にして、堂々と少し誇らしげに、門出を歩んでいきました。

卒業生にとっては、一生に一度の小学校の卒業式。思い出に残る卒業式であったことと信じています。全員が堂々と、そして、晴れやかに卒業証書を受け取り、亀井小学校の卒業生として、小学校で取り組んできたことを糧に、中学校でもさらに成長し続けてくれることを願っています。

最後に、相田みつをさんの言葉を贈ります。

その時の出会いが 人生を根底から
変えることがある よき出逢いを

